| 学校番号 | 1001 |
|---|---|

# 令和８年度　外国語科

| 教科 | 科目 | 単位数 | 指導学年 | 教材名・副教材名 |
|---|---|---|---|---|
| 外国語 | 上級英語演習 | 2 | 第２学年 | 英語総合問題集 Elixir 4<br>(啓隆社)<br>英単語ターゲット 1400<br>(旺文社) |

## 1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・英語演習の授業は高校１年生で学んだ内容の応用として、「読むこと」を中心に語彙力・文法力・読解力を養うことを目標とした授業です。語彙力・文法力は、「話すこと」「書くこと」といった実践的な活動において活用できることを目指します。
・語彙力・文法力の定着と読解力の向上のため、主体的な反復演習を要します。

## 2 学習の到達目標（「CAN-DO リスト」の形での学習到達目標）

【第２学年】

| 領域 | 聞くこと | 読むこと | 話すこと<br>（やり取り） | 話すこと<br>（発表） | 書くこと |
|---|---|---|---|---|---|
| 学習到達目標 | ・ゆっくりはっきりと話されれば、簡単なメッセージやアナウンスについて具体的かつ必要な情報を聞き取ることができる。 | ・簡単な説明(広告・メニュー・予定表など)や簡単で短い文章を読んで、情報の概要をとらえることができる。 | ・天候・時間・物の値段など日常的に必要な事柄やごく身近な話題についての簡単な質問であれば受け答えをすることができる。 | ・前もって準備した上で、絵や写真など視覚的補助を利用しながら、簡単な語や基本的な表現を用いて、日常的な事柄について複数の文で描写することができる。 | ・簡単な語や基本的な表現を用いて、身近なことについて複数の文を書くことができる。 |

## 3 評価の観点及びその趣旨

| 観点 | a 知識・技能 | b 思考・判断・表現 | c 主体的に学習に取り組む態度 |
|---|---|---|---|
| 観点の趣旨 | ・外国語の音声や語彙、表現、文法、言語の働きなどの理解を深めるとともに、これらの知識を、聞くこと、読むこと、話すこと、書くことによる実際のコミュニケーションにおいて、目的や場面、状況などに応じて適切に活用できる技能を身に付けている。 | ・コミュニケーションを行う目的や場面、状況に応じて、日常的な話題や社会的な話題について、外国語で情報や考えなどの概要や要点、詳細、話し手や書き手の意図などを的確に理解したり、これらを活用して適切に表現したり伝え合ったりしている。 | ・外国語の背景にある文化に対する理解を深め、聞き手、読み手、話し手、書き手に配慮しながら、主体的、自律的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとしている。 |

上に示す観点に基づいて、学習のまとまり（領域）ごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

## 4　学習の活動

| 学期 | 課<br>“題材名” | 領域 | 評価規準 | 評価方法 |
|---|---|---|---|---|
| 前期 | UNIT1～4 | 聞くこと | a: 英語の音声の特徴（リズム・イントネーション）を理解している。<br>b: 日常的な話題の時系列や要点について、必要な情報を聞き取っている。<br>c: 日常的な話題について、必要な情報を聞き取ろうとしている。 | 小テスト<br>（リスニング） |
| | | 読むこと | a: 時制、助動詞、受動態、不定詞の意味や働きを理解している。<br>b: 身の回りの事柄に関する英語で書かれた短い説明を読んで概要を捉えている。<br>c: 身の回りの事柄について英語で書かれた短い説明を読んで概要を捉えようとしている。 | 定期考査<br>（リーディング） |
| | | 話すこと<br>（発表） | a: 時制、助動詞、受動態、不定詞を表す語句などの意味や働きを理解している。<br>b: 日常的な話題について、基本的な語句や文を用いて話している。<br>c: 日常的な話題について、基本的な語句や文を用いて主体的に話そうとしている。 | スピーキング<br>テスト |
| | | 書くこと | a: 自分のことや身の回りのものを紹介するために必要な書く技能を身に付けている。<br>b: 自分のことや身の回りのものについて簡単な語句や文を用いて書いている。<br>c: 自分のことや身の回りのものについて簡単な語句や文を用いて読み手に配慮しながら書こうとしている。 | ライティング課題 |
| | 中間考査 | | | |
| | UNIT5～8 | 聞くこと | a: 英語の音声の特徴（リズム・イントネーション）を理解している。<br>b: 日常的な話題の時系列や要点について、必要な情報を聞き取っている。<br>c: 日常的な話題について、必要な情報を聞き取ろうとしている。 | 小テスト<br>（リスニング） |
| | | 読むこと | a: 動名詞、分詞、準動詞の意味や働きを理解している。<br>b: 身の回りの事柄に関する英語で書かれた短い説明を読んで概要を捉えている。<br>c: 身の回りの事柄について英語で書かれた短い説明を読んで概要を捉えようとしている。 | 定期考査<br>（リーディング） |
| | | 話すこと<br>（発表） | a: 動名詞、分詞、準動詞を表す語句などの意味や働きを理解している。<br>b: 日常的な話題について、基本的な語句や文を用いて話している。<br>c: 日常的な話題について、基本的な語句や文を用いて主体的に話そうとしている。 | スピーキング<br>テスト |
| | | 書くこと | a: 自分のことや身の回りのものを紹介するために必要な書く技能を身に付けている。<br>b: 自分のことや身の回りのものについて簡単な語句や文を用いて書いている。<br>c: 自分のことや身の回りのものについて簡単な語句や文を用いて読み手に配慮しながら書こうとしている。 | ライティング課題 |
| | 期末考査 | | | |
| 後期 | UNIT9～12 | 聞くこと | a: 英語の音声の特徴（リズム・イントネーション）を理解している。<br>b: 日常的な話題の時系列や要点について、必要な情報を聞き取っている。<br>c: 日常的な話題について、必要な情報を聞き取ろうとしている。 | 小テスト<br>（リスニング） |
| | | 読むこと | a: 関係詞、比較の意味や働きを理解している。<br>b: 身の回りの事柄に関する英語で書かれた短い説明を読んで概要を捉えている。<br>c: 身の回りの事柄について英語で書かれた短い説明を読んで概要を捉えようとしている。 | 定期考査<br>（リーディング） |
| | | 話すこと<br>（発表） | a: 関係詞、比較を表す語句などの意味や働きを理解している。<br>b: 日常的な話題について、基本的な語句や文を用いて話している。<br>c: 日常的な話題について、基本的な語句や文を用いて主体的に話そうとしている。 | スピーキング<br>テスト |
| | | 書くこと | a: 自分のことや身の回りのものを紹介するために必要な書く技能を身に付けている。<br>b: 自分のことや身の回りのものについて簡単な語句や文を用いて書いている。 | ライティング課題 |

| | | | | |
|---|---|---|---|---|
| | | | c: 自分のことや身の回りのものについて簡単な語句や文を用いて読み手に配慮しながら書こうとしている。 | |
| | 中間考査 | | | |
| | UNIT13～15 | 聞くこと | a: 英語の音声の特徴（リズム・イントネーション）を理解している。<br>b: 日常的な話題の時系列や要点について、必要な情報を聞き取っている。<br>c: 日常的な話題について、必要な情報を聞き取ろうとしている。 | 小テスト<br>（リスニング） |
| | | 読むこと | a: 仮定法、接続詞の意味や働きを理解している。<br>b: 身の回りの事柄に関する英語で書かれた短い説明を読んで概要を捉えている。<br>c: 身の回りの事柄について英語で書かれた短い説明を読んで概要を捉えようとしている。 | 定期考査<br>（リーディング） |
| | | 話すこと<br>（発表） | a: 仮定法、接続詞を表す語句などの意味や働きを理解している。<br>b: 日常的な話題について、基本的な語句や文を用いて話している。<br>c: 日常的な話題について、基本的な語句や文を用いて主体的に話そうとしている。 | スピーキング<br>テスト |
| | | 書くこと | a: 自分のことや身の回りのものを紹介するために必要な書く技能を身に付けている。<br>b: 自分のことや身の回りのものについて簡単な語句や文を用いて書いている。<br>c: 自分のことや身の回りのものについて簡単な語句や文を用いて読み手に配慮しながら書こうとしている。 | ライティング課題 |
| | 学年末考査 | | | |

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度